

平成31年度

# 施政方針

越生町長 新井雄啓

我が国経済は、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善が図られるなど、緩やかな回復が続いております。

平成31年度は、10月に消費税率の引き上げが予定されている中、経済の回復基調が維持するよう国家予算において臨時・特別の措置を講ずるなど、各種政策の効果もあいまって、我が国経済は雇用・所得環境の改善が続く、内需を中心とした堅調な景気回復が見込まれております。

地方経済においても地方税収の増加が見込まれることなどから、国が発表した

地方財政計画の規模は、総額89・3兆円、前年度と比較して2・7%の増加となっております。

さて、町の財政は、景気回復等により個人所得・企業収益の回復が見込まれるものの、社会保障費の増加などから依然として厳しい状況が続いております。そうしたなか、限られた財源を有効活用し、マネーフエスに挙げております「教育と子育てのまち」、「産業の振興と活性化」、「安全で安心・住みよいまち」、「人が活かし人が活きるまち」この4つの方針を柱にした様々な施策、事業を実施してまいります。

## 教育と子育てのまち

教育施策としては、35人学級を継続し、学校教育の充実を図るとともに、家庭・地域との連携によりさらなる教育力の向上に努めてまいります。また、越生町独自の取り組みとして、「知・徳・体」のバランスのとれた9年間にわたる一貫性のある教育を行ってまいります。

子育て施策としては、消費税率の引き上げが行われる10月以降について、3歳児から5歳児までの幼児教育無償化を実施するとともに、町単独で第3子以降の保育料無償化を継続してま

まいります。また、こどもの医療費についても、18歳までの医療費の無料化と指定医療機関での窓口支払いの廃止を継続し、子育て世帯の経済的・手続的負担の軽減を図ってまいります。

さらに、少子化対策としては、結婚支援、不妊治療や妊婦に対する助成を継続するとともに、子育て世代包括支援センターを中心に、子育てに関する不安などを町全体でサポートし、切れ目のない支援に取り組んでまいります。



## 産業の振興と活性化

企業誘致では、「すてきなイスグループ株式会社」の誘致に成功し、1月に物流倉庫の竣工式が行われました。今後につきましても、企業誘致が可能な用地の確

保を含め、引き続き県と連携してまいります。

農業施策としては、株式会社越生特産物加工研究所に対して増資を行い、町の特産品である梅・柚子等の6次産業化を支援してまいります。また、うめその梅の駅やオーティックなどの直売施設の充実を図ってまいります。

観光施策では、「ハイキングのまち」「観光のまち」を掲げ、観光トイレ等の改善を進めてまいります。今後も越生町を訪れていただく方を増やすために、ホームページ等の充実を図りPRに努めてまいります。また、商業等の振興を図り、「おもてなしのまち」としての取り組みを商工会や観光協会と連携し、引き続き推進してまいります。



# 職員一丸となって 取り組んでまいります

安全で安心住みよいまち

越生駅東口が3月16日に開設し、東西出入り口の開設により駅利用者の利便性の向上が図られます。更に、西口のJR駅舎についても、新たに町のおもてなし拠点として整備を進めてまいります。

交通対策としては、町民の生活に影響する生活道路等のインフラ整備を計画的に実施してまいります。また、交通手段を持たない高齢者等を対象に、タクシーやバスによる公共交通の利活用助成を継続してまいります。

高齢者対策としては、社会福祉協議会と連携を図り、地域の皆様の協力をいただきながら各種支援施策を推進してまいります。

さらに、消費税率の引き上げによる消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者・子育て世帯向けのプレミアム付き商品券の発行を行います。

人を活かし人が活きる  
まち

人口定住対策としては、若者の定住促進のための、結婚支援、子育て支援に関する施策を引き続き推進してまいります。

健康増進対策としては、健康づくりマイレージ事業を継続することで、町民の健康寿命の延伸に向けた、健康づくりの取り組みを推進してまいります。



越生駅 東口  
Ogose Station East